

令和5年6月6日

安来市都市計画マスタープランの一部修正（案）について

建設部都市政策課

平成26年2月に策定した「安来市都市計画マスタープラン」について、農業振興と整合性を図りつつ、今後見込まれる開発需要に対応するため、マスタープランの見直しを行ってきました。

現在、工事が進められている切川バイパスの開通を見越し、その周辺の見直しを、全体見直しに先行して一部修正として以下のように変更案を策定しました。

1. 将来市街地及び将来市街地検討地の追加（拡大）

安来道路の南側にある、安来木次線（切川1工区）周辺においては、現行のマスタープランでは図1のとおり「農村環境保全地」としているものを、図2のとおり「将来市街地」及び「将来市街地検討地」に見直します。

2. 建物の用途の変更（用途の追加）

「将来市街地」について、現行の土地利用方針としている「教育・文化機能を配置」に「商業施設や産業振興施設」を追加し、良好な市街地形成を図ることとします。

【現行】

計画中の（主）安来木次線切川バイパス沿道の将来市街地では、教育・文化機能を配置し、安来市各地域の利便性を考慮した土地の有効利用を促進します。また、地区計画などによる沿道サービス系の土地利用を農業生産環境などにも配慮しながら進めます。

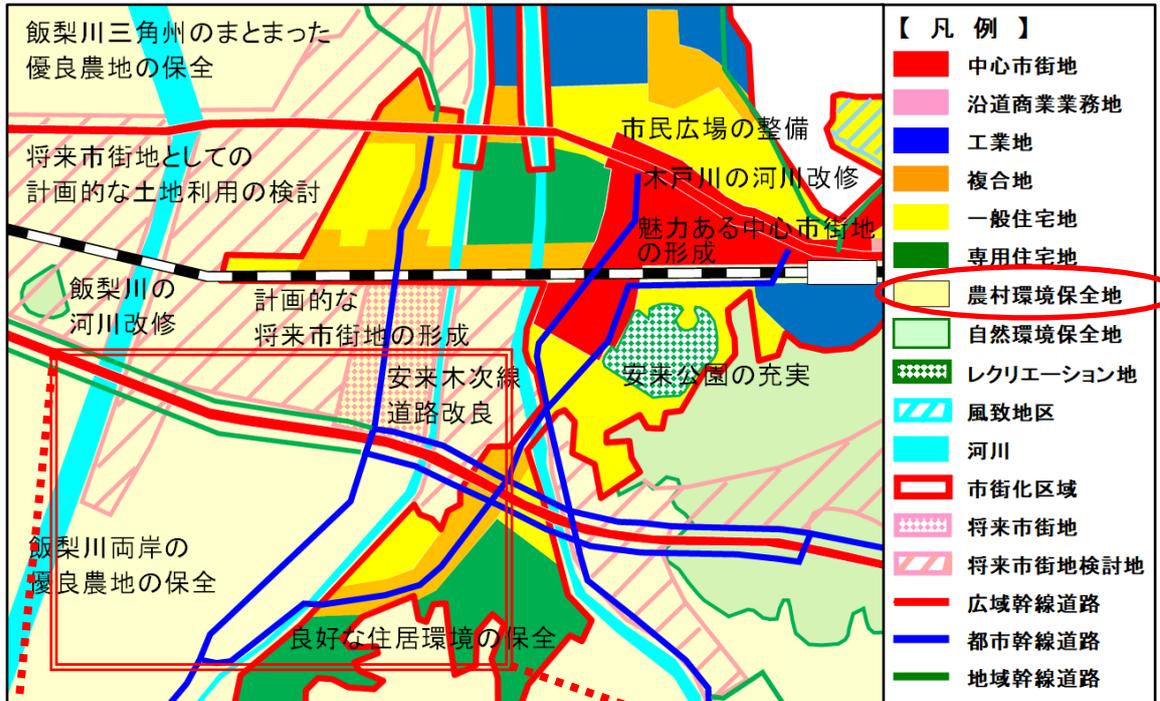
【修正後】

（主）安来木次線切川バイパス沿道の将来市街地では、教育・文化機能に加え、今後、商業施設や産業振興施設の立地を促進し、良好な市街地の形成を図ります。また、地区計画などによる沿道サービス系の土地利用を農業生産環境などにも配慮しながら進めます。

3. 今後のスケジュール

- 8月下旬 都市計画審議会を開催
- 10月中 決定予定

【図1. 現行のマスタープラン】



【図2. 一部修正（案）】

